

野の花と風薫る郷から

広報

たかもり

No.579
A public relations magazine

2007

11

NOVEMBER

笑顔で

ナイス
ショット!

高森東小学校

Takamori high school

南阿蘇唯一の全日制高校
「熊本県立高森高等学校」。
雄大な自然に囲まれた高校
に、高森町や南阿蘇村を中
心に生徒が集います。

多いときは675人（3学
年15学級）の定員があり、生
徒で活気にあふれていた高
森高校はいま、生徒数減少と
いう問題を抱えています。

地域の知的・物的財産と
して、また町発展のために
もなくてはならない高森高
校を特集します。

熊本県立 高森高等学校

高森高校の あ・ゆ・み

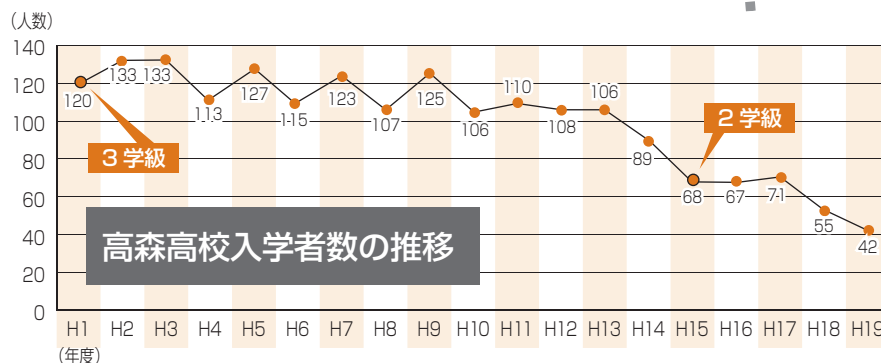
- ▼昭和23年4月
熊本県立阿蘇高等学校高森分校・白水分校（定時制）発足
- ▼昭和28年4月
熊本県立高森高等学校と称する
- ▼昭和33年10月
創立10周年記念式典並びに本館増築
- ▼昭和44年6月
創立20周年記念式典並びに第1体育館落成
- ▼昭和54年11月
創立30周年記念式典並びに第2体育館落成
- ▼昭和61年4月
新制服制定、硬式野球部復活
- ▼昭和63年3月
第2運動場（野球場）、コンピュータ室完成
- ▼昭和63年11月
創立40周年記念式典
- ▼平成4年3月
屋根付プール新築完成
- ▼平成6・7年
学習習熟度別指導研究校指定
- ▼平成8年1月
武道場新築落成
- ▼平成12年11月
創立50周年記念式典
- ▼平成18年4月～20年3月
確かな学力育成のための実践研究校指定

減少する生徒

高森高校の将来は？

地域に愛され、地域とともに発展してきた高森高校。昭和23年4月の発足以来、数多くの卒業生を輩出し、今日の地域社会に大きく貢献しています。しかし、近年は少子化により生徒数が年々減少。毎年定員割れが続いている状態です。近隣の高校では再編問題が叫ばれる中、高森高校も「対岸の火事」ではありません。

学習選択幅拡大の流れや少子化に伴う学校の小規模化の進行などを背景に、熊本県教育委員会が策定した「県立高等学校再編整備等基本計画」。この基本計画で平成19年度から9年間の県立高校の在り方が示されています。計画では、現在阿蘇学区（阿蘇高校、小国高校、高森高校、蘇陽高校）など8つに分けられている学



区を、県北・県央・県南の3つの学区に分ける「通学区の見直し」、1学年8学級程度の上限を目指す大規模高校の「学級減」、併設型中高一貫教育校や連携型中高一貫教育校、普通科系総合学科、総合選択制といった新しいタイプの学校の導入や適正配置を進める「特色ある学校づくり」、阿蘇高校と阿蘇清峰高校、矢部高校と蘇陽高校などの「再編整備」が策定されています。

「再編整備」の中に高森高校が入っていないものの、計画の中で「県立高校の適正規模については、上限の目安を1学年8学級程度、下限の目安を1学年4学級程度」とされています。現在高森高校は全学年2学級。今後も入学者の増加が見込まれない場合、分校化や統廃合なども考えられます。

輝かしい伝統と栄えある歴史を創ってきた高森高校。地域からの期待も大きい私たちの高校はいま、生徒数減少に歯止めがかからない状況です。

- ※併設型中高一貫教育校…同一の設置者による中学校と高校を接続し、6年間の中高一貫教育を行うもの。例えば、高校1学年7学級のうち1～3学級を中学校からの一貫教育とし、残りの学級は高校進学時に一般の中学校から入学者選抜を経て募集する。（熊本県導入例なし）
- ※連携型中高一貫教育校…市町村立中学校と県立高等学校が、教育課程の編成や教員・生徒間交流等の連携を深める形で中高一貫教育を行うもの。（小国高校、天草西校に導入済み）
- ※普通科系総合学科…普通科、専門学科に次ぐ「第三の学科」。普通教育に関する科目から専門教育に関する科目まで、幅広い選択科目の中から自分で選択履修できる。（翔陽高校に導入済み）
- ※総合選択制…学科、コースの専門性を維持しながら、生徒の興味・関心、進路希望等に応じて、2年次から、他の学科・コースの科目もいくつか選択履修できる仕組み。（南陵高校、矢部高校、芦北高校に導入済み）

3学級のときに使われていた教室。現在は学習室として使用しています。

所在地／高森町大字高森 1557 番地
学 科／普通科
生徒数／151 人
電 話／62-0185
FAX／62-0937
e-mail／takamori@bears.ed.jp



昭和27年（第2回）卒業
白石義武さんの作品

前面の模様はペンを表し、阿蘇五岳をイメージしています。背景の模様はイチヨウの葉、外輪山をイメージしています。

熊本県立高森高等学校

校 歌

一、若き希望に燃ゆるもの
ここに集へり高森高校
大阿蘇の焰の如く
高らかに掲げよその意気
朝風に鳥も歌へり

二、清き思ひに睦ぶもの
ここに学べり高森高校
城山の桜の花と
美しく薫れ誠心
夕空に月も匂へり

三、祖国日本を担ふもの
ここに励めり高森高校
新しき文化をめざし
逞しく進めわが道
輝かに虹はかかれり

学力充実 Scholastic Ability

高森高校では、平成18年度からの3年間、文部科学省の研究指定を受け、「確かな学力育成のための実践研究」に取り組んでいます。

昨年度からはじまった「校内検定」は、学校独自で作成した問題集に週1回挑戦することで、基礎学力を充実させるとともに、国語・数学・英語検定の準2級取得を目指しています。

また、朝課外（午前7時20分～8時10分）と夕課外（午後4時～4時50分）を実施し、大学や短期大学、専門学校の入学試験対策や公務員の採用試験対策を図っています。就職コースの生徒には定期的に面接指導を行うなど、就職活動対策にも力を入れています。

そのほか、毎朝10分間の読書の時間を設け、図書館や学級文庫の本、各自持参した本を読む活動を行っており、国語力の向上と活字に親しむよう努めています。



朝読書

地元に貢献できる

人材育成

本校は、目指す学校像を「地域に根ざした活力ある学校」とし、「生徒の心にいつまでも残る一番大切な学校づくり」を目標として、生徒にとっては日本でたった一つしかない、かけがえのない学校づくりを目指しています。

平成18年度から20年度までの3年間、文部科学省の研究指定を受け、「確かな学力育成のための実践研究」に取り組んでいます。主な取り組みの一つである「校内検定」は、学力区分を10段階に設定し、本校独自の問題集を事前課題として学習して、定着したらさらに上級を目指す取り組みです。

風鎮祭では、本校生徒会も造り物部門に出展し、ステージ部門でも本校の風鎮太鼓同好会の生徒諸君が日頃の練習の成果を発表し、地域の方々から激励の言葉をたくさんいただきました。また、花火大会の後片付けには、体育系部活動の生徒諸君がボランティア活動として参加し、泥だらけになりながら周辺の美化作業に汗を流しました。

今年の体育大会は日曜日に開催し、全校生徒によるマスゲーム（風鎮太鼓、ダンス、集団行動、組体操）を披露しました。学校全体が一つになり、生徒も職員も高森高校に来てよかったと思える大会でした。

本校も小規模化が著しく進行しており、今後も1学年2学級の入学者の確保が必要となってきます。本校では生徒一人ひとりが主体となって活躍する場がたくさんあります。大規模校では味わうことのできない充実感・達成感を味わうことができます。地元の高校で自分の中にキラリと光るものを必ず見つけさせ、地元しっかりと貢献できる人材を育てていきたいと思っています。



熊本県立高森高等学校

瀬口 春一 校長

校訓

叡知を磨いて真理を探究する
友愛の心を養い社会の福祉に貢献する
心身を鍛えて困難を克服する

部活動 Club Activities

高森高校には体育系6クラブ、文化系9クラブがあります。

体育系クラブは、野球部（男子）をはじめ、バレーボール部（女子）、陸上部（男子）、剣道部（男子）、テニス部（女子）、バスケットボール部（女子）があり、毎日元気に活動しています。

文科系クラブは、今年発足した風鎮太鼓同好会、吹奏楽部、華道部、書道部、



▲バレーボール部

地域に密着した行事 School Events

理科部、美術部、英語部、コンピュータ部、家庭科クラブがあり、1年生から3年生まで和気あいあいと楽しく活動しています。

高森高校では、目指す学校像を「地域に根ざした活力ある学校」とし、さまざまな行事で地域との関わりを深めています。

7月の「湧水トンネル七夕まつり」には、生徒会と美術部がそれぞれ七夕飾りを出展したほか、8月の「風鎮祭」への参加、10月の「ふれあいフェスタ」高森寮への協力、2月

の「交通安全宣言駅伝大会」への出場などを行っています。3月に行われる百人一首かるた大会では、地域の方々を学校に招き、地域との交流も図っています。また、早朝ボランティア活動や青少年一日一汗運動などを通して地域美化にも貢献しています。今年も体育大会を日曜日に開催し、剣道演舞や組体操、風鎮太鼓演奏など見せる競技を取り入れ、地域に開かれた高校をアピールしました。



▲風鎮太鼓同好会

年間行事

入学式
歓迎遠足
部活動結成式



▲入学式

4月



▲総文祭

高校総体・総文祭

6月

5月

7月

9月



▲早朝ボランティア活動

早朝ボランティア活動



▲体育大会

体育大会



▲インターンシップ

インターンシップ (2年)
クラスマッチ
中学生体験入学



高校生のスポーツの祭典「高校総体」が、6月1日から4日間にわたり県内の各会場で開催され、陸上競技の円盤投げに出場した後藤孝くん(南阿蘇村・白川)が見事優勝しました。後藤くんは、ただ一人40メートルを超す43・7メートルの自己ベスト記録をマーク。砲丸投げ(5位)とともに、インターハイ予選の全国高校陸上競技南九州大会出場の手に入れました。全国陸上競技南九州大会は、6月14日から17日にかけて鹿児島県立鴨池陸上競技場で開催されました。

高校総体
「円盤投げ」で優勝

後藤 孝くん(3年)



風鎮祭に協力

8月17日と18日に開催された町の一大イベント「風鎮祭」に高森高校生も参加しました。今年発足した風鎮太鼓同好会はステージで迫力ある演奏を披露。また、吹奏楽部の演奏や先生たちによるカラオケなどで風鎮祭を盛り上げました。生徒会執行部は、年々数が減っている造り物を出展。約1ヶ月間で「機動戦士ガンダム」を作り上げ奨励賞に輝きました。また、体育系部活動の生徒約20人が、早朝からの花火大会後片付けにボランティア活動として参加しました。

防火避難訓練 演劇鑑賞

演劇鑑賞▶



青少年一日一汗運動



▲青少年一日一汗運動

生徒会執行部選挙

10月

12月

11月

2月

1月

3月



▲南郷谷チャレンジ大会

文化祭 南郷谷チャレンジ大会



▲卒業式

卒業式 クラスマッチ 百人一首かるた大会



▲修学旅行

修学旅行 (2年)

I ♥ 高森高校

学校の様子を
地域に伝えている

高森高校後援会広報委員会



▲編集会議では、身近な話題をわかりやすく掲載できるよう、さまざまな意見を出し合います。

平成元年に創刊された「高森高校後援会便り」（以下「後援会便り」）。これまでに459号を発行し、学校の様子やできごとを地域に伝えています。

この後援会便りの編集を行っているのが広報委員会の皆さん。在校生の母親21人が4班に分かれ、年10回程度の通常号（B4版・2ページ）と年2回の特集号（B4版・6ページ）を発行しています。広報委員長のア部育美さん（高森・森）は「皆さん協力的でいつも楽しく作っています。南阿蘇村や蘇陽地区の皆さんとも意見交換ができるのでやってよかった」と話します。

平日の夜に高校の会議室で行われている編集作業。企画からレイアウトまで自分たちで行っており、作業は3時

間から4時間にも及びます。仕事や家事もこなす皆さんにとっては苦労も多いでしょうが、そういった努力が実を結び、平成12年と17年に熊日高校PTA新聞コンクールで優秀賞に輝くなど、これまでに何度も賞を受賞しています。

そんな広報委員会の皆さんにも生徒数減少は影響を与えています。「生徒が減ったことで部活動が減り、掲載する話題もずいぶん減った」と皆さん口をそろえます。

「入学者が少しでも増えるよう、後援会便りを通して高森高校のよさをPRしていきたい」と語る阿部さん。後援会便りは広報委員会の皆さんの願いを乗せ、私たちの手に届けられています。





▲パンやジュース、学用品を求め、毎日たくさんの生徒が売店を訪れます。

相馬和美さん

高森高校の売店で30年間
生徒を見てきた



「売り上げは全然気にしていません。ボランティアと思ってやっています」と話す相馬和美さん（高森・横町）。昭和52年から高森高校の売店で生徒たちを見てきました。学校がある日はほぼ毎日売り場に座る相馬さんは、生徒たちとのコミュニケーションを大切にしています。生徒に「おはよう」と声をかけると、生徒からも「おばちゃん、おはよう」という元気な声が返ってきます。また、ときには服装の乱れなどを親身になって注意することもあります。そんな相馬さんに生徒も心を開き、相談を受けることもしばしば。相馬さんは「この仕事の楽しさは生徒たちから元気をもらえることです」と笑顔で話します。

「地域文化のためにも高校はなくてはならない」と語る相馬さん。誰よりも生徒数減少を感じている高森高校の〃お母さん〃は、誰よりも高森高校の将来を心配しています。



▲BAFUNおにぎりが人気の「森の風CAN」。生徒たちも放課後買い求めにやってきます。

相馬明子さん

高森駅構内で「森の風CAN」を
経営している



高森駅構内で「森の風CAN」を営む相馬明子さん（高森・冬野）は、昭和62年の高森駅完成以来、平成4年3月までの「喫茶ベル」時代を含め、20年間生徒の様子を見てきました。

「始めたころは、生徒が利用する朝と夕方のレールバスは2両編成で生徒もたくさんいました。駅前公園にバイクで乗り入れる生徒もいたへんだった」と当時を振り返りますが、「今では高校生自体がいなくなった」と活気がなくなった駅前公園をさびしそうに見つめます。

相馬さんは、現在高森高校生をアルバイトとして受け入れ、学校の様子などをよく耳にするそうです。

ご自身も高森高校の卒業生である相馬さんは、「できれば地元の子どもは地元の高校に進んでほしい。そのためにも豊かな自然をいかした魅力ある高校になってほしい」と強く願っています。

VOICE

高校の主役はもちろん生徒たち。

生徒数が年々減少する中、地元で頑張っている
生徒たちの声を聞いてみました。

本田 里菜さん
(高森・旭通)



1年生

生徒が少ないのは少しさびしいですが、授業は少人数で受けられるのでわかりやすく教えてもらえます。入学してよかったです。

住吉 悟さん
(色見・井上)



兄の勧めもあって入学を決めました。陸上部に入っていますが、先生や先輩たちがとてもやさしく、毎日楽しく活動しています。

長野 文香さん
(南阿蘇村・中松)



2年生

知っている先輩や友だちがたくさんいるので、安心して学校生活が送れます。バレー部も3年生がぬけ、ギリギリの人数で活動しています。

今村 翔太さん
(色見・山鳥)



野球部で毎日練習を頑張っています。現在2年生7人と1年生6人で活動しています。新入部員がたくさん入ってくれるとうれしいです。

宇藤 彩さん
(色見・中園)



3年生

地元の高校でゆっくり将来について考えることができました。先生たちも面接の練習など熱心に指導してくれたので本当によかったです。

三井 大和さん
(高森・上町)



高校に入ってたくさんの友だちができました。みんなで頑張った体育大会など高森高校の頑張りを地域の人に見てもらいたいです。

「高森高校のいいところは？」と聞くと、全員が「あいさつ」と答えました。
高森高校では、高森中央小学校と高森中学校と合同で毎月1回あいさつ運動が行われています。

少子化が進む中、高校の再編・統合は小・中学校の統合同様、いわば、しようにないこと、なのではないか。

小・中学校と同じように、高校でもさまざまな考えをもったたくさん生徒や先生と出会い、その中で生徒会活動や部活動、学校行事、その他日々の学校生活を通して他者とのコミュニケーションの能力を高め、適度な切磋琢磨の中で自分を上げていくことが求められます。

しかし、町から：南阿蘇から高校がなくなるということは、町内すべての高校生が公共交通機関での通学や寮生活などを余儀なくされ、また保護者にとつては経済的にも負担がかかります。そしてなにより「この町に高校があり、元気な高校生がいる」という地域振興に大きく貢献してきた高校がなくなると、地域活性化の面で大きな痛手となります。

熊本市内の有名校を除き、どの高校も生徒数が年々減少しています。平成27年の県内中学校卒業生数は平成元年の28,759人から17,196人まで約40%減少する見込みです。高校も生き残りをかけた時代にきています。なにもせずに再編・統合をしようがないと受け入れるか、自分たちで道を切り開くか。地域の誇りである高森高校がこの先ずっとあり続けるためには、高森高校の現実と価値観を見つめ直し、学校と保護者を含めた地域とがより一層協働して、地域の高校としての特色化・魅力化を進めていくことが必要ではないでしょうか。

地域の誇り「高森高校」

平成18年度

決算

平成18年度の一般会計と特別会計の決算が9月定例町議会で認定されました。

決算は、皆様のご家庭の家計簿と同様、この1年にどのくらいのお金が入り、何に使われ、どのようなまちづくりが行われたかを数字に表したものです。

一般会計の歳入は43億1,125万9千円で、前年度に比べて2億2,29万1千円減っています。歳出も42億5,983万2千円で、2億25万円の減額となりました。

歳入は、町が自ら徴収できる「自主財源」

と、国や県から入るお金や借金でまかなう「依存財源」の二つに大別できます。自主財源は全体の24・2%で、これに対し依存財源は、19億3,990万2千円の地方交付税など全体の75・8%を占めています。皆さんに直接負担していただいている町税は、4億8,363万4千円で、歳入全体の11・2%に当たります。平成19年3月31日現在の人口をベースに、一人当たりの町税負担額をみると、6万4,219円となります。

歳入は、福祉の充実や子育て支援などに使う民生費が8億9,295万円と最も多く、次いで公債費、総務費、教育費、土木費、農林水産業費、衛生費の順となっています。

平成18年度の主な事業としては、上色見コミュニティセンター整備事業、色見コミュニティセンター整備事業、野尻地区飲料水供給施設整備事業、老朽ため池改修事業などを実施しました。

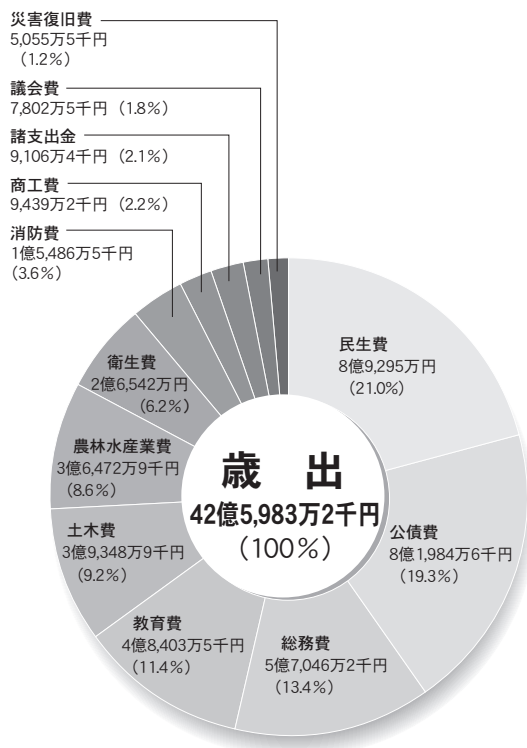
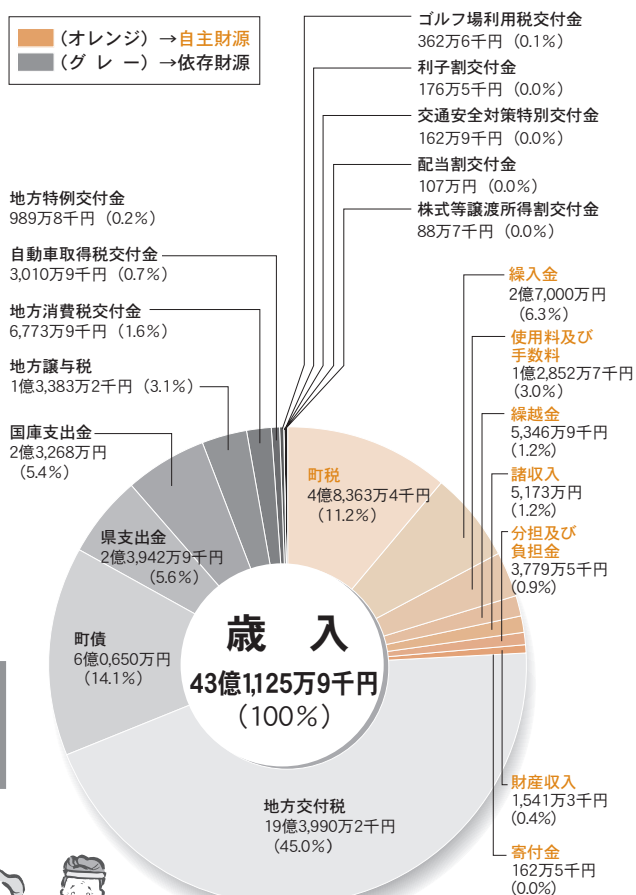


各会計決算状況

会 計 名	歳入決算額	歳出決算額	差 引
一 般 会 計	43 億 1,125 万 9 千円	42 億 5,983 万 2 千円	5,142 万 7 千円
国民健康保険特別会計	10 億 7,128 万 9 千円	10 億 317 万 5 千円	6,811 万 4 千円
老人保健特別会計	10 億 9,081 万円	10 億 9,080 万 4 千円	6 千円
介護保険特別会計	6 億 3,565 万 1 千円	5 億 9,313 万 8 千円	4,251 万 3 千円
簡易水道事業特別会計	2 億 2,379 万 8 千円	2 億 938 万 6 千円	1,441 万 2 千円
農業用水供給事業特別会計	1 億 1,434 万円	1 億 1,182 万 8 千円	251 万 2 千円
鉄道経営対策事業基金特別会計	4,846 万 2 千円	4,846 万 2 千円	0 円

歳入 一般会計歳入総額 43億1,125万9千円

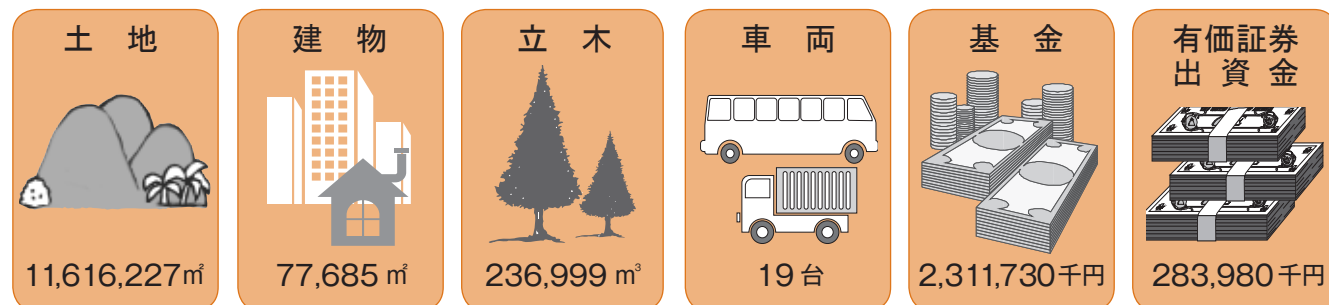
(オレンジ) → 自主財源
(グレー) → 依存財源



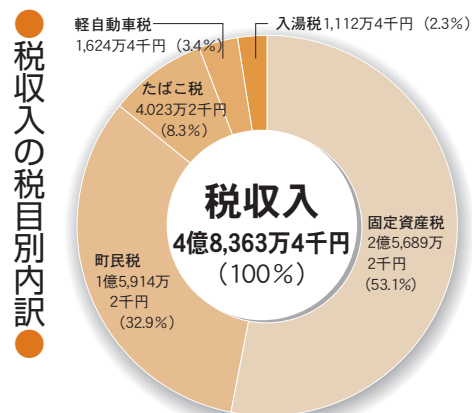
歳出 一般会計歳出総額 42億5,983万2千円



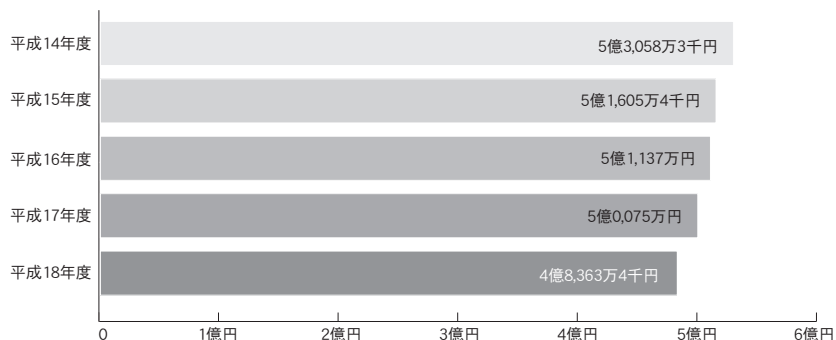
町有財産の状況



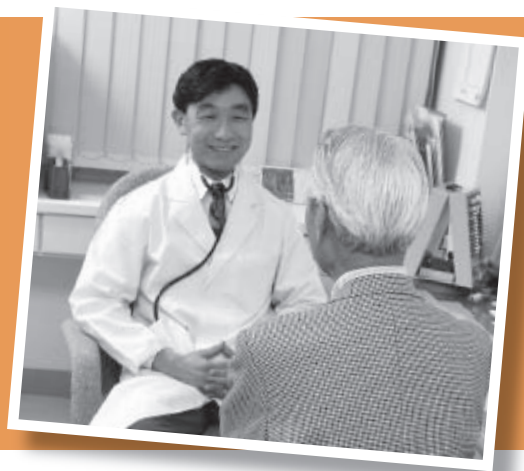
税収入の状況



過去5年間の税収入の推移



平成 20 年 4 月から 「後期高齢者医療制度」 がはじまります。



後期高齢者医療制度

平成 20 年 4 月から、新しい「後期高齢者医療制度」が始まります。これまで「老人保健制度」で医療を受けていた人は、新たに独立した「後期高齢者医療制度」で医療を受けることになります。

この制度は、老人医療費を中心に国民医療費が増大する中、現役世代と高齢者の負担を明確にし、公平でわかりやすい制度とするため、75 歳以上の後期高齢者を対象として創設されるものです。

広域連合

都道府県ごとに区域内のすべての市町村が加入する「後期高齢者医療広域連合（以下「広域連合」）が運営主体となり、後期高齢者医療制度を運営することになります。

市町村と広域連合の役割

市町村は、後期高齢者医療制度の事務のうち、保険料の徴収、被保険者からの申請や届出の受付、保険証の引渡しなどの窓口業務を行います。広域連合は、保険料の決定や財政運営、医療を受けたときの給付など制度の運営全般を行います。



制度の主な内容

対象者（被保険者）

熊本県内に住所を有する

- ① 75 歳以上の人（75 歳誕生日から）
- ② 65 歳から 74 歳の人で寝たきり等の一定の障害がある人（広域連合の認定を受けた日から）

保険証

被保険者一人ひとりに、後期高齢者医療被保険者証を交付します。

医療を受けるときの一部負担

今までの老人保健制度と同様に、1 割（現役並み所得者は 3 割）を医療機関の窓口を支払っていただきます。

保険料

保険料率は原則として県内均一となります。保険料の納め方は、介護保険と同様に、「特別徴収」と「普通徴収」があります。

後期高齢者医療で受けられる主な給付

後期高齢者医療制度でも、これまでの老人保健制度と同様の給付が受けられます。

- ① 療養の給付（病気やけがの治療を受けたとき）

② 入院時食事療養費（入院したときの食事代）

③ 入院時生活療養費（療養病床に入院したときの食事代・居住費）

④ 高額療養費（1 ヶ月に支払った自己負担が高額になったとき）

⑤ 高額介護合算療養費（1 年間に支払った自己負担が高額になったとき）

⑥ 訪問看護療養費（医師の指示で訪問看護を利用したとき）

⑦ 療養費（やむをえず全額自己負担したとき）

⑧ 葬祭費（被保険者が死亡したとき）

熊本県後期高齢者医療広域連合のホームページ（<http://www.kumamoto-koukirengo.jp>）で、制度の概要についてご覧いただけます。

後期高齢者医療制度に対するご意見等は電話またはメール（koukikoureisya@kumamoto-kouiki.jp）にてお寄せください。

お問い合わせ先

高森町役場住民福祉課国民健康保険係

TEL 096-1111（内線 1208・1209）

熊本県後期高齢者医療広域連合

TEL 096-368-6511

高森町のあれこれ NEWS

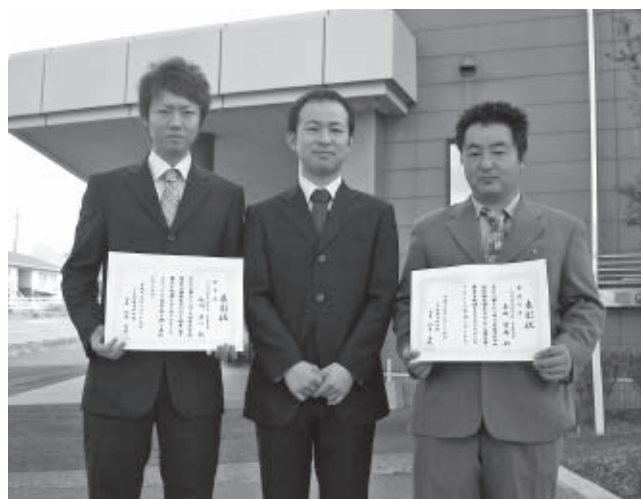
▼訪れた人は作り方や使い方などを熱心に聞いていました。



阿蘇アート&クラフトフェア 作り手と使い手との交流

10月6日から8日の3日間、阿蘇フォークスクールで「阿蘇アート&クラフトフェア」が開催されました。NPO法人「阿蘇フォークスクール」主催で4回目。竹細工や革工芸、陶芸など九州内のさまざまなジャンルの工芸家73人が出品。訪れた人は教室や廊下、体育館などに展示された作品を一つ一つ熱心に見入っていました。

▼写真左から谷川さん、荒牧さん、本田さん。



J A阿蘇青壮年部研修大会 3人が出場し好成績

8月29日、J A阿蘇一の宮中央支所で「J A阿蘇青壮年部研修大会」が開催されました。高森支部からも3人が出場し、谷川洋一さん（高森・冬野）が盟友の主張発表で優秀賞に、本田寅雄さん（上色見・洗川）が組織活動発表で最優秀賞に、荒牧光博さん（上色見・前原）がJ A青年の歌「君と」発表で最優秀賞に輝きました。

内閣府エイジレス・ライフ表彰 安藤 幸之さん（津留・上町）

安藤幸之さんが内閣府エイジレス・ライフ表彰を受賞しました。これは、年齢にとらわれず自らの責任と能力において自由に生き生きとした生活を送る高齢者が表彰されるもので、安藤さんは無償での書道教室開設や、ひょうたん栽培を通じた高齢者の生きがいづくりなどを実践していることが評価され今回の受賞となりました。



▲藤本正一町長から賞状を受け取る安藤さん。

高森町のあれこれ NEWS

▼勇壮に舞う雌雄 2 頭の獅子舞。



尾下菅原神社秋の大祭 地域で守る 伝統の獅子舞

10月3日、「尾下菅原神社秋の大祭」が行われました。神社で神事が行われた後、多々野原公園に移動し、雌雄2頭の獅子舞が唐うちわを持った勢子子どもたちと競い合って舞を奉納しました。ここで奉納される獅子舞は、県の重要無形文化財に指定されており、尾下地区をあげての保存活動が行われています。

▼おじいちゃん、おばあちゃんに教わりながら楽しくプレイ。



高森東小学校「地域との交流月間」 おじいちゃん、おばあちゃんと楽しく交流

9月25日、高森東小学校の4・5・6年生が校区のお年寄りと交流を図りました。これは、同校の「地域との交流月間」に合わせて行われたもので、スポーツクラブの児童がグラウンドゴルフに、手作りクラブの児童が牛乳パックを使ったペン立て作りなどに挑戦。おじいちゃん、おばあちゃんとの貴重な時間を楽しみました。

高森保育園「交通安全愛の一声運動」 交通ルール守ってください！

10月2日、高森保育園の年長園児27人が「交通安全愛の一声運動」を実施しました。町商工会前で行われた運動では、「お酒を飲んだら運転しないでね」「居眠り運転あぶないよ」など書かれた手作りペンダントをドライバーに贈り交通安全を訴えました。その後、町内の各事業所にもそれぞれ配布しました。



▲約50人のドライバーにペンダントを贈りました。

▼子どもたちも大勢参加し体育祭を盛り上げました。



野尻北部区民体育祭

地区の融和と親睦を深める

9月22日、旧河原中学校グラウンドで毎年恒例の「野尻北部区民体育祭」が開催されました。さわやかな秋空のもと、老人会や婦人会、消防団など約150人が参加。二人三脚や玉入れなど17競技で汗を流し、最後に全員で高森音頭とフォークダンスを踊り、地区の融和と親睦をさらに深めました。

▼各園の園児数にあわせて配布されました。



J A阿蘇南部トマト部会

町内の保育園と幼稚園にトマト配布

9月30日、J A阿蘇南部トマト部会が高森保育園、高森東保育園、色見保育園、高森幼稚園にトマトを配布しました。これは、高森で作ったおいしいトマトをたくさん食べてもらおうと行われたもので、部会員が「たくさん食べてください」と手渡すと、園児たちは「ありがとうございました」とうれしそうに受け取っていました。

秋の全国交通安全運動

町内でもさまざまな運動を展開

9月21日から30日までは「秋の全国交通安全運動」。「高齢者の交通事故防止」を運動の基本に、町内でもさまざまな運動が展開されました。9月24日は、国道325号線の工業団地入口付近で街頭キャンペーンが行われ、交通安全協会高森支部や交通安全母の会の会員などがドライバーに安全運転を呼びかけました。



▲工業団地入口付近で行われた街頭キャンペーンの様子。

町食生活改善推進員連絡協議会横町支部

一人暮らしのお年寄りにお弁当配食

10月2日、町食生活改善推進員連絡協議会横町支部が横町区の一暮らしのお年寄りにお弁当を配食しました。支部員5人が早朝から17人分を調理。正午前に横町区民生委員とともに1戸1戸配食しました。食生活改善推進員連絡協議会は、食生活の改善と楽しく健康な地域づくりを目指して活動しています。



▲配食を受けたお年寄りはたいへん喜ばれていました。



消防なんでも 南部分署

平成19年秋の 全国火災予防運動

この運動は、火災が発生しやすい
時季を迎えるに当たり、火災予防思
想の一層の普及を図り、もって火災
の発生を防止し、高齢者等を中心と
する死者の発生を減少させ、財産の
損失を防ぐことを目的とします。

●実施期間

11月9日(金)から11月15日(木)
までの7日間

●統一標語

「火は見てる あなたが離れる そ
の時を」

●重点目標

- ・住宅防火対策の推進
- ・防火、火災、連続放火火災防止
対策の推進
- ・特定防火対象物における防火安
全対策の徹底

住宅火災の死者数が平成15年か
ら4年連続1,000人を超えており、
深刻な状態となっています。

コンロ…消し忘れや使用方法の誤り
が原因

タバコ…投げ捨て、火源の転倒落下、
消し忘れなどが原因

放 火…放火に狙われにくい環境づ
くりが大切です。

ストーブ…火の粉の飛び火や焚き火の
延焼拡大、消し忘れなどが
原因

火遊び…子どもの火遊びが原因

■お問い合わせ先

阿蘇広域消防本部南部分署
Tel 62-9034

こちら 高森警察署 です

(社)熊本犯罪被害 者支援センター

犯罪の被害にあわれた方やそのご
家族、ご遺族のための民間の相談窓
口です。

●電話相談・面接相談

犯罪被害に関するさまざまな相
談について、電話や面接による相
談を行っています。

【相談専用電話】

Tel 096-386-1033

【相談受付時間】

平日午前10時～午後4時

●法律相談・心理相談

法律的な問題や心理的な不安など
について、弁護士や臨床心理士など
の専門家による適切なアドバイス等
を行っています。(要予約)

●付き添いなどの直接的支援活動

ご自宅への訪問活動、情報提供、
病院・警察署・検察庁・裁判所への
付き添い等を行っています。



■お問い合わせ先

高森警察署
Tel 62-0110



知っておきたい 税 情 報

平成19年分給与 所得の年末調整 説明会

平成19年分給与所得の年末調整
説明会を下記の日程で開催しますの
で、ご案内申し上げます。

なお、開催会場の収容人員の都合
により、下記のとおり、ご出席いた
だく日時等を指定させていただきます
ましたが、ご都合の悪い方は、他の開
催日時でもご出席いただけます。

また、説明会出席の際には、下記
の書類をご持参いただきますようお願い
申し上げます。

おって、必要な用紙等がございま
したら、税務署または説明会会場で
お申し出ください。

●説明会日程

・小国町山村開発センター

11月13日(火)

13:30～15:30

・高森総合センター

11月14日(水)

10:00～12:00

13:30～15:30

・大阿蘇環境センター未来館

11月15日(木)

10:00～12:00

13:30～15:30

●持参していただく書類

- ・平成19年分年末調整のしかた
- ・平成19年分給与所得の源泉徴
収票等の法定調書の作成と提出
の手引き

■お問い合わせ先

阿蘇税務署
Tel 0967-22-0551

人権

住民福祉課
人権同和啓発係

女性の人権ホットライン

女性の人権ホットラインとは…

人はみな人権を有しています。それぞれが個人として人権を尊重されなければなりません。しかし、残念ながら女性に対する人権侵害が依然として発生しており、大きな社会問題となっています。法務省は、従来からさまざまな活動を通じて女性の人権問題に取り組んできましたが、平成12年度から、このような取り組みの一環として、悩みを持った女性が気軽に相談できる専用の電話相談窓口を設けました。それが「女性の人権ホットライン」です。

どんな相談を受け付けているの…

職場における男女差別やセクシュアル・ハラスメント、夫やパートナーからの暴力（ドメスティック・バイオレンス）、ストーカーなどの女性に対するあらゆる人権侵害についての相談を受け付けています。秘密は厳守します。

誰が相談に応じているの…

女性の人権擁護委員及び法務局・地方法務局の女性職員が中心となって相談に応じています。



国民年金だより

社会保険料控除証明書が発行されます。

年末調整・確定申告まで大切に保管を

国民年金保険料は、税の申告をする際、納めた全額が社会保険料控除の対象となります。

この社会保険料控除の申告について、国民年金保険料の社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行う際に、保険料を支払ったことを証明する書類の添付等が義務付けられています。

このため、国民年金保険料を納付された方には、「社会保険料控除証明書」が社会保険庁から送付されますので、年末調整や確定申告を行う際まで大切に保管してください。

○送付時期

平成19年1月1日から10月1日までに納付された方	平成19年11月
平成19年10月2日から12月31日までに今年はじめに納付された方	平成20年2月

【お問い合わせ先】

控除証明書専用ダイヤル……Tel 0570-00-9911
I P 電話の方は………Tel 045-326-1840
・平成19年11月1日～平成20年3月14日
・平日9:00～17:00



新着情報

高森町役場 Tel 62・1111 / 草部出張所 Tel 64・0211 / 野尻出張所 Tel 65・0211

工場・事業場の排水規制の強化まで半年を切りました

有明海・八代海の再生に向けた対策の一環として、工場・事業場の排水規制を強化するため平成17年3月に排水規制に関する条例等が改正されましたが、その施行日である平成20年4月1日まで半年を切りました。規制対象となる工場・事業場の設置者は、新しい排水基準の遵守に向けた準備(施設の改修・改善、管理の徹底等)をお願いします。

■お問い合わせ先

熊本県水環境課

Tel 096・333・2271

阿蘇保健所

Tel 0967・32・0535

全国一斉多重債務者相談ウィーク開催

多重債務でお悩みの方の無料相談会を、左記のとおり開催します。弁護士や司法書士等による面談となり、事前予約のある方を優先します。予約をお願いします。

○日時 12月11日(火) 午前10時～午後4時

○場所 阿蘇地域振興局

■ご予約・お問い合わせ先

熊本県食の安全・消費生活課

Tel 096・333・2291

熊本県消費生活センター

Tel 096・354・4875

家庭から暴力をなくすキャンペーン

県では、DV(配偶者等からの暴力)や児童・高齢者・障害者虐待の防止に向け、「家庭から暴力をなくすキャンペーン」を実施します。期間は11月1日～30日。講演会(DV22日、児童10・11日、高齢者23日、障害者14日)、ワークショップ(22・23日)、女性のための一日法律相談(25日)や街頭キャンペーン(4日、熊本市サンロード新市街)などを実施します。

■お問い合わせ先

熊本県男女共同参画・パートナーシップ推進課

Tel 096・333・22007



県有地を売却します

次の県有地を一般競争入札で売却します。入札に参加するためには、事前に参加申込書の提出が必要です。

○旧高森高等学校寄宿舎(建物付き)

・所在 高森町大字高森字里木2213番8

・地目 宅地

・面積 1890・21㎡(約571坪)

・入札日時等 最低売却価格14,200,000円、現地建物開放11月28日

(水) 午前10時～正午、入札申込締め切り12月7日(金) 午後5時必着、入札12月11日(火) 午前10時熊本県阿蘇総合庁舎中会議室

○一の宮土木事務所高森出張所跡地(更地)

・所在 高森町大字高森字市下1404番9

・地目 宅地

・面積 975・53㎡(約295坪)

・入札日時等 現在、入札の準備中です。(参考価格5,500,000円)

物件の情報は、熊本県ホームページでご覧いただけます。(http://www.pref.kumamoto.jp/) ↓ 「県政の基本情報」欄 ↓ 「県有地売却」

■お申し込み・お問い合わせ先

熊本県総務部管財課

Tel 096・333・2122

エコライフ体験教室

熊本県環境センターでは、左記のとおり環境への負荷を少なくするライフスタイルを考え、消費行動を工夫するための体験学習を開催します。

「エコショッピング」、「エコカルテ」、「エコキッチン」、「エコスリム」の4分科会に分かれて、環境にやさしい暮らし方を学び、考えます。

○日時 11月23日(金) 午後1時～午後4時

○場所 阿蘇市就業改善センター

○募集人員 60人

○対象 一般、高校生、中学生

○参加料 無料

○申し込み はがき、FAX、メールのいずれかで、住所、氏名、電話番号、参加希望分科会をご連絡ください。

○締め切り 11月13日(火)

※定員を超えた場合は、抽選により決定します。

■お申し込み・お問い合わせ先

熊本県環境センター

Tel 0966・92・2000

湧水トンネル クリスマスファンタジー

○日 時

11月23日(金)～
12月31日(月)
午前9時～午後6時
※12月22日(土)～
24日(月)は午後
8時まで開放

○場 所

高森湧水トンネル公園

■お問い合わせ先

産業観光課商工観光係 (内線 152・153)



成人式のご案内

学校や仕事で町外にお住まいの高森出身の皆さん、来年の成人式を高森で迎えられるてはいかがですか。

町外に住所のある方で参加希望の方は、高森町教育委員会までご連絡ください。

○日 時 平成20年1月3日(木)

午前10時～

○場 所 高森総合センター

○対象者 昭和62年4月2日から
昭和63年4月1日まで
に生まれた方

■お問い合わせ先

高森町教育委員会(内線 242・243)



献血のお願い

移動献血車が来ますので、
皆様のご協力をよろしく
お願いします。



○日 時 12月4日(火)

午前9時30分～午前11時30分
午後0時30分～午後4時

○場 所 高森総合センター

■お問い合わせ先

住民福祉課健康推進係 (内線 126・127)

税金の納付率向上を目指し、徴収が強化されます

本年度、地方税法第48条に基づき、住民税について現年度分及び滞納繰越分の徴収率向上のため、県への直接徴収の取り組みが実施されています。

新聞等で報道されているとおり、滞納者の財産調査や家宅捜査等を行い、公売の実施も行われます。

町民の皆さんにおかれましては、納期内に納めていただきますようお願いいたします。

■お問い合わせ先

熊本県総務部税務課

Tel 096・3333・2099

税務課税務係 内線164・165

就職スキルアップセミナー受講生募集

就職支援とパソコン基礎講習(ワード・エクセル)を合わせたセミナーで、それぞれが独立することなく、職務経歴書の作成をするなど関連付けてセミナーを実施します。

パソコン実習は、ITスキルを通して就職支援に実績のある講師が担当します。

受講生には実習時間の中で、個別に対応し、各自のスキルアップをフォローします。

○日時 11月26日(月)～29日(木) 午前

9時30分～午後4時30分

○会場 かんばの宿阿蘇

○定員 20名

○対象 求職者(在学中の方を除く)
○参加費 無料
※申込受付中。定員になり次第締め切り。

■お申し込み・お問い合わせ先

(財)熊本県雇用環境整備協会

Tel 096・382・5445



労働者と事業者とのトラブルを解決します！

熊本県労働委員会では、賃金カットや解雇など労働者と事業主との間におけるトラブル解決のお手伝いをしています。

「話し合いに応じてもらえない」「できるだけ早く解決したい」そんな悩みをお持ちの方は、ぜひご利用ください。手続きは簡単で、費用は一切かかりません。

■お問い合わせ先

熊本県労働委員会事務局

Tel 096・3333・2753

国民健康保険税第7期の納期限は11月30日(金)です。／高森町役場住民福祉課

新着情報

高森町役場Tel 62・1111／草部出張所Tel 64・0211／野尻出張所Tel 65・0211

熊本労働局から

あなたの会社の就業規則の育児・介護休業規定は大丈夫ですか？

改正の育児・介護休業法は、平成17年4月から施行されています。現行法に沿った雇用管理がなされるよう、企業内の制度についてもう一度点検していただき、男女労働者が仕事と家庭とを容易に両立させることができるような雇用環境の整備をお願いします。

次世代育成支援対策推進法に基づく「一般事業主行動計画」を策定しましょう！

従業員のニーズや自社の実情に合った職場環境整備を進めるために、①計画期間、②目標、③目標達成のための対策とその実施時期の3つを定めた行動計画を策定し、その旨を熊本労働局へ届け出てください。一定の要件を満たす場合には、認定される仕組みがあります。

中小企業子育て支援助成金

一定の要件を備えた育児休業、短時間勤務制度を実施する中小企業事業主（従業員100人以下）に対して、平成18年4月1日以降、初めて育児休業者または短時間勤務適用者が出た場合に、2人目まで支給されます。

○育児休業 1人目100万円、2人目60万円

○短時間勤務 6か月以上1年以下（1人目60万円、2人目20万円）、1年超2年以下（1人目80万円、2人目40万円）、2年超（1人目100万円、2人目60万円）

お問い合わせ先

熊本労働局雇用均等室
Tel 096・3552・3865

「阿蘇まるごと検定」の申し込み受付を開始します

阿蘇まるごと検定実行委員会では、平成23年春の九州新幹線全線開業を見据え、阿蘇地域の魅力を情報発信するとともに、地域のホスピタリティーの向上を図るため、阿蘇の自然をはじめ、歴史、文化、観光等についての検定試験「阿蘇まるごと検定」を左記のとおり実施します。

10月22日（月）から申し込み受付を開始していますので、奮ってお申し込みいただきますようお願いいたします。

なお、本検定の公式テキストブック「阿蘇の達人」を県内外の主要書店等において販売しています。（1冊1,500円税込）

○日時 平成20年2月3日（日）午前11時（検定時間90分）

○会場 九州東海大学阿蘇校舎（南阿蘇村河陽）

○募集定員 500名（先着順）

○受験料 2,000円

試験内容

・検定時間 90分
・出題数 50問
・程度 基本的な知識・合格基準 70点以上
※全50問（1問2点）、100点満点

○出題範囲 阿蘇まるごと検定公式テキストブック「阿蘇の達人」を中心に、阿蘇の自然、歴史、文化、観光について出題

○出題方法 五肢択一

○受付期間 10月22日（月）～12月21日（金）

○申込方法 郵便局の払込取扱票（兼受験申込書）による申し込み

○申込書設置場所 阿蘇地域の商工会・観光協会・市町村役場観光担当課、阿蘇広域行政事務組合総務課、（財）阿蘇地域振興デザインセンター、熊本県立大学、各熊本県地域振興局総務振興課、熊本県庁情報プラザ、熊本県福岡・大阪・東京事務所 など

■お申し込み・お問い合わせ先
阿蘇まるごと検定実行委員会事務局
Tel 0967・221・3903

ひのくにピカピカ運動

例年、秋口からは、夕暮れ時及び夜間

にかけて交通事故が多発するようになります。これは、日没による急激な視認性の低下が大きく影響していると思われます。これらの事故を防止するためには、視認性の向上を図る必要がありますが、そのためには、道路を利用する歩行者をはじめ、運転者等一人ひとりが相手を思いやる意識のもとに、「見せること」と「見ること」の実践が重要となります。

そこで、歩行者・自転車利用者には、反射材の活用を促進する一方、車両運転者には、前照灯の早め点灯を励行してもらうことにより、視認性の向上と交通安全意識の高揚を図り、もって、夕暮れ時及び夜間の交通事故を防止するものです。

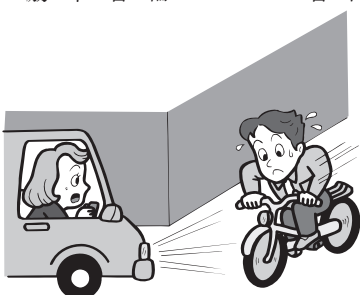
○期間 9月21日（金）～平成20年3月31日（月）

○目的 夕暮れ時及び夜間の交通事故防止

○推進重点

・歩行者・自転車利用者
・反射材の活用促進

・自転車・二輪車・四輪車の運転者
・前照灯早め点灯の励行



特設人権相談所開設

○日時 12月6日(木)午前10時～午後3時
○場所 芙蓉館

○相談内容 家事問題(相続、離婚、親子関係など)、金銭問題、登記手続き、いじめ、差別、心配ごと など

○担当者 人権擁護委員(松岡典子さん、本多善忠さん、田上寅光さん、荒牧邦彦さん)、法務局職員

※秘密は厳守します。

なお、人権擁護委員は今回の特設人権相談日以外でも、自宅において相談を受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

■お問い合わせ先

熊本地方法務局阿蘇支局

Tel 0967・22・0137



阿蘇森林組合職員募集

○募集定員 若干名

○受験資格 高校・短大・大学卒業及び、卒業見込みの方(昭和58年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた方)

○申込期間 11月12日(月)～平成20年1月10日(木)

○1次試験 平成20年1月21日(月)

○2次試験 平成20年2月上旬

○採用 平成20年4月1日(火)

■お申し込み・お問い合わせ先

阿蘇森林組合本所総務課

Tel 0967・34・0335

高森町少年剣道練成大会

9月23日、高森中学校体育館で「第23回高森町少年剣道練成大会」が開催され、九州各地から集まった約900人の剣士が白熱した試合を繰り広げました。町内関係の結果は次のとおりです。

○中学校男子団体3位 高森中学校A

○中学校男子個人準優勝 久保玄徳くん(中学3年)

○中学校男子個人3位 望月脩平くん(中学1年)

○小学校低学年個人ベスト8 安方菜々美さん(小学4年)



肥後狂句

(阿蘇御神火会)

さわやか 登校の子のご挨拶
ごすと起き お櫃と走る草泊り
要注意 昨日の敵ア今日も敵
さわやか 汗と涙のお立ち台
ごすと起き 夢で良かった生きとった
想定内 くさい飯なら覚悟たい
要注意 大風呂敷も程ある
ごすと起き プレーボールに滑り込み
想定内 世襲には秘書させてある
ごすと起き 選挙はどきやんなったろか
ごすと起き 遠足だけは手の要らん
軽い 今朝も足湯でリフレッシュ

後藤 愛子
渡辺 雲海
林 不忘
馬原 馬笑
箸本きみ子
佐橋見乱坊
田上黙公子
桐原 白酔
岡本 琴司
佐藤多可雄
後藤 信子
浦塚 南天



肥後狂句

(梅香苑句会)

よく見れば 笑った顔がよう似とる
わたしの年 九十になったがまだ若い
よく見れば かくしたはずがしわだらけ
わたしの年 いくつになったかわからない

武田 リス
緒方エツ子
前田 種子
井芹 春江

俳句

(河原すすきの句会)

名月が雲を払いつ楽しませ
客ほめし老鷺の声山の寺
電線が混み合う街の暑さかな
稲実り猪の被害になやまされ
香り立つ薬味の名荷夕の膳
神主の白装束や終戦日
鼻をつく金木犀の風が吹く

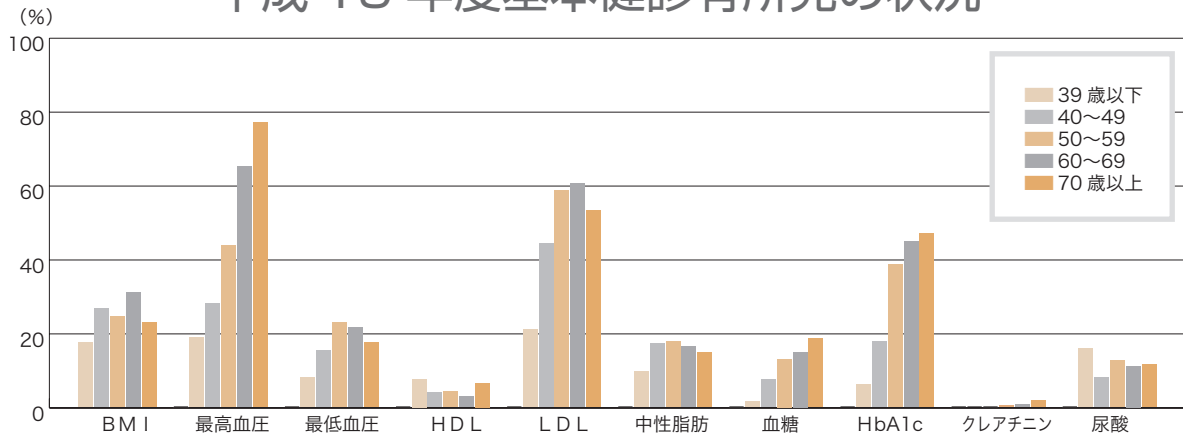


森 正六
後藤 法龍
瀬田 博
本田 初雄
本田 訓子
岩下 京子
森 政隆

健康診査結果

平成 19 年度健康診査を 7 月に実施し、男性 715 名、女性 1,018 名が受診されました。健診の結果から主に生活習慣病に焦点をあてて健康状態を見てみました。

平成 19 年度基本健診有所見の状況



最高血圧の高い人の割合が最も多く、次いで LDL コレステロール、HbA1c（ヘモグロビンエーワンシー）の順と高くなっています。これらは、血管を傷つけ動脈硬化を促進する要因であり、多くの人がある可能性を持っていることとなります。しかし、ほとんどの人は自覚症状もなく生活されていることでしょう。そのために検査値が高くても放置されている人も多くなっています。

指摘されている項目を性別で見ると、男性にほとんどの項目で女性より多くなっており、年代的にも男性が早い年齢から指摘されている人が多くなっています。

また、経年的に各所見の出現状況を見ると、糖尿病と関係のある血糖・HbA1c、高血圧と関係のある最高血圧の高い人が、18年度に比べ急増しています。これら

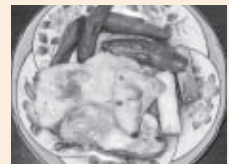
は、脳血管疾患や心筋梗塞、腎臓透析などの重大な病気の大きな要因となっています。

高森町の死亡原因を見ると、心疾患と脳血管疾患はともに、国、県よりも割合が高く、特に心疾患は65歳未満で亡くなる人の割合が高く、男性に多くなっています。

ご自身の健康状態はいかがでしょう。自覚症状もなく忍び寄る生活習慣病。早期に生活習慣を見直すことで検査値は改善していくものです。健診は自分の健康状態を客観的に見ることができる大切なものです。平成20年度から健診制度が変わります。40歳から74歳までの人には健診が義務付けられ、所属の保険者が実施します。必ず健診を受け、重大な病気を引き起こさないよう予防していきましょう。

Cooking

「鶏のチーズ焼きあんかけ」



○材料（1人分）

鶏むね肉 75 g、塩少々、
酒 4 g、ねぎ 1/4 本、し
しとう 3 本、サラダ油適
量、スライスチーズ 1 枚、
だし汁 30 cc、濃口しょ
うゆ 1 g、みりん 1 g、
片栗粉 1 g、水 4 cc

○作り方

- ① 鶏肉は厚さを揃えて食べやすい大きさに切り、塩と酒をふる。
- ② ねぎは 4 センチ長さのぶつ切りにする。ししとうは中ほどに 1 センチくらいの切り込みを入れる。
- ③ フライパンにサラダ油を熱し、①の鶏肉を入れて両面を焼く。空いた場所に②の野菜を入れて色よく焼き、取り出す。
- ④ 肉が焼けたら火を止め、スライスチーズをのせてふたをする。
- ⑤ 小鍋に④を合わせて煮立てて、とろみをつける。
- ⑥ ④のチーズが溶けたら器に盛る。③のねぎとししとうを添え、⑤のあんをかける。

おくやみ
もうし
あげます

2007年9月受付分(敬称略)

【住 所】	【死 亡 者】	【年 齢】	【御 遺 族】
野 尻・倉 地	草 村 一 富	65	草 村 睦 代
高 森・森	佐 藤 福 雄	85	佐 藤 畠 廣
矢津田・赤羽根	渡 辺 シズエ	102	渡 辺 眞 佐 未
高 森・下 町	宮 村 春 幸	71	宮 村 洋 子
芹 口・柿 迫	佐 藤 美 子	79	佐 藤 國 生
高 森・森	渡 邊 アリ	92	渡 邊 政 士
野 尻・河 地	野 尻 誠 一	78	野 尻 ハル
永野原・小仲野	工 藤 今 朝 市	83	工 藤 イトエ
色 見・山 鳥	本 川 朝 一	87	本 川 サツエ
永野原・小槇木	甲 斐 尚	75	田 上 俊 雄
永野原・永野原	甲 斐 葉 蓮 江	79	甲 斐 重 美
高 森・旭 通	長 尾 マツ子	90	長 尾 正 士

愛の
ご寄付
CONTRIBUTION

●町社会福祉協議会へ(敬称略)

【香典返し】

佐藤 畠廣 草村 睦代
工藤イトエ 野尻 ハル
佐藤 國生 渡辺眞佐未
本川サツエ 甲斐九州男

●広報送料寄付(敬称略)

田上 満則(上益城郡山都町)

まち
の人口

平成19年9月30日現在



人口／7,516人(－3)
男性／3,576人(+1)
女性／3,940人(－4)
世帯／2,788戸(+3)

編集後記

An editorial postscript

▶高校の再編問題をきっかけに取り組んだ今回の特集。生徒や先生、また高森高校に携わる方々を取材しましたが、皆さんの高森高校に対する熱く深い思いがひしひしと伝わってきました。何ごとにも全力で取り組む生徒、生徒のために一生懸命な先生、そんな高校を応援しようと頑張る人たち…。▶町に…南阿蘇にたった一つしかない私たちの高校。みんなで応援していきましょう。

高森カレンダー

Takamori Calendar

11月16日～12月15日

●11月16日(金)

3か月児健診(高森総合センター)／13:30～16:00

●11月18日(日)

体育協会チャリティーゴルフ大会(阿蘇高森ゴルフ倶楽部)
阿蘇郡市対抗駅伝大会

●11月20日(火)

血管若返り教室(高森総合センター)／9:30～12:00

●11月21日(水)

高森温泉館休館日

●11月22日(木)

福寿草の会(草部総合センター)／10:00～14:00

●11月23日(金)～12月31日(月)

湧水トンネルクリスマスファンタジー(高森湧水トンネル公園)／9:00～18:00

●11月25日(日)

高森秋の味まつり(観光交流センター)／12:00～

●11月26日(月)

役場支払日
年金相談(高森総合センター)／10:00～15:00

●12月4日(火)

献血(高森総合センター)／9:30～16:00

●12月5日(水)

役場支払日



休日在宅医

■11月11日～12月9日分

◎診療は午前9時から午後5時まで

11月11日 阿蘇立野病院 Tel 68-0111

11月18日 藤本医院 Tel 67-0020

11月23日 平田医院 Tel 62-0216

11月25日 阿蘇立野病院 Tel 68-0111

12月2日 寺崎内科胃腸科クリニック Tel 62-0378

12月9日 南郷谷整形外科医院 Tel 62-3351

広まれ！

ボランティアの輪



ふれあいフェスタ in 高森寮

10月14日、立正福祉会高森寮で「ふれあいフェスタ」が開催されました。これは、子どもからお年寄りまで「誰もが気軽に参加できるボランティアの場」として18年続いています。今年も小・中学生によるフリーマーケットや、高校生、商工青年部などのバザーがズラリと並び、訪れた人は存分に買い物を楽しんでいました。また、ものまね芸人英太郎さんのステージや九州東海大学生による演舞なども行われ、イベントを一層盛り上げました。ボランティアの輪で作られた「ふれあいフェスタ」は大にぎわいの一日となりました。



ばってん荒川さんのものまね
などを披露した英太郎さん